

インド史への招待 中村平治著

150781162 橋本優希

インダス文明の誕生

年：約紀元前2300年

土地：インド亜大陸北西部地方現在のインダス川流域

代表的都市：a)ハラッパー

b)モエンジョーダロ（インダス川下流域）

民族：ドラヴィダ人

- a)西アジア地方から移住
- b)農耕文化が発展
- c)文字を書く文化を保持

都市計画

- a)道路が碁盤目状に整備
- b)労働者居住区
- c)下水道

建造物

- a)公共の大浴場
 - b)穀物倉庫
- 持つものは権力者

生活

- a) 家屋内に浴室
- b) 主に農業で生計
- c) 小麦や大麦が主食
- d) 家畜→牛、水牛、羊、豚

交易

- a) 主にシュメール文化の人びと
- b) 陸路と海路の2ルート

c)輸出

→銅、孔雀、象牙、櫛、猿、真珠、
綿織物等

d)輸入

→銀、その他の商品

インダス文明衰退

a)紀元前1800年頃

b)洪水等による農業への打撃

→森林伐採などの環境破壊による内因

説が有力

バラモン教

a) ヴェーダ期に成立

b) 規範

ア) ヴェーダ諸神を対象に信仰

イ) バラモンの地位と権限を絶対化

ウ) 男性優位社会を正当化

c) 社会構成

1. バラモン (祭司者)

2. クシャトリア (王族、軍人)

3. ヴァイシャ (農民、商人)

4. シュードラ (奴隷)

古代インドの社会革命

a) 仏教、ジャイナ教の発展

仏教

a) 開祖 ・ ・ ゴータマ ・ シツダールタ
後のブツダ

b) クシャトリア出身

c) 35歳の時ブツダガヤーの菩提樹の下で「悟り」

d) 規範

① 不窃盗 ② 不殺生 ③ 不飲酒 ④ 不妄語 ⑤ 不邪淫

ジャイナ教

a)開祖・・ヴァルダマーナ・マハー
ヴィーラー

b)クシャトリア出身

c)30歳で出家

d)10数年の苦行の末「悟り」

e)ジナ（自己と欲望の征服者）

f)生きることが「苦」という教え

g)規律

①不殺生②真実語③不盗④不淫⑤無

所有